

研究機関：広島大学

研究課題名	高齢者I期肺癌に対する炭素線治療症例と定位放射線治療の臨床結果評価
研究責任者名	広島大学大学院医歯薬保健学研究院放射線腫瘍学 教授 永田 靖
研究期間	平成 28 年 10 月(倫理委員会承認後)～ 平成 30 年 3 月
対象者	平成 15 年 (2003 年) 4 月 1 日から平成 24 年 (2012 年) 3 月 31 日の間に、広島大学病院放射線治療科で定位放射線治療を受けられた患者。
意義・目的	過去に国内の研究協力施設で放射線治療を受けた80歳以上のI期肺癌患者を対象として重粒子線治療、X線による定位照射の治療関連のデータを収集し、放射線治療による利点のある背景因子を見出すこと。
方法	本研究は、診療録(カルテ)情報を調査して行います。 カルテから使用する内容は診断名、年齢、性別、病歴、有害事象、予後情報です。 新たな質問や検査はありません。(個人を特定可能な情報は解析に用いません)
共同研究機関	放射線医学総合研究所、山梨大学医学部附属病院、東京大学医学部附属病院、九州大学病院、新潟県立がんセンター新潟病院、先端医療センター病院、京都大学医学部附属病院、名古屋市立大学病院、東北大学病院、弘前大学医学部附属病院、千葉大学、山形大学、国立がんセンター中央病院(山梨大学に情報を集め解析します。)
個人情報の保護について	個人情報保護について お名前、その他の個人情報が表に出ることは、一切ありません。 利用する情報からは、氏名、その他の個人を直接同定できる情報は削除します。山梨大学医学部附属病院にデータを集約しますが、個人情報を全て除いたデータのみを提供します。 研究成果は、解析した全体の数字として学会や学術雑誌で発表されますが、その際に個人名などが表に出ることは絶対にありません。(国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構放射線医学総合研究所個人情報保護規程及び個人情報保護取扱細則に従い、資料の保管管理及び利用等に関する措置を行います。) この研究にご自分のデータを使ってほしくない方、またはそのご家族は、2016年11月30日までにお申し出ください。この調査へのご自分のデータの使用をお断りになっても、不利益を受けることは全くありません。
問合せ・苦情等の窓口	〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 T e l : 082-257-1545 広島大学病院放射線治療科 講師 木村 智樹